



平成 27 年 10 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマダ・エスバイエルホーム
代 表 者 名 代表取締役社長 長 野 純 一
(コード番号 1919 東証第 1 部)
問 合 せ 先 執行役員管理本部副本部長 角 田 仁
(T E L . 06-6242-0555)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 4 月 14 日に公表した平成 28 年 2 月期 (平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日) の第 2 四半期累計期間の業績予想 (連結・個別) を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 平成28年2月期第2四半期(累計) 連結業績予想の修正 (平成27年3月1日～平成27年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,600	△1,100	△1,150	△1,200	△5.88
今回修正予想 (B)	21,517	△213	△229	△263	△1.29
増減額 (B - A)	△82	886	920	936	—
増減率 (%)	△0.4	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年2月期第2四半期)	25,095	△570	△628	△795	△3.90

(2) 平成28年2月期第2四半期(累計) 個別業績予想の修正 (平成27年3月1日～平成27年8月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,500	△1,150	△1,200	△5.88
今回修正予想 (B)	20,551	△303	△313	△1.53
増減額 (B - A)	51	846	886	—
増減率 (%)	0.2	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年2月期第2四半期)	23,830	△697	△814	△3.99

(注) 個別業績の前期第2四半期 (平成27年2月期第2四半期) 実績は開示しておりませんが、ご参考情報として記載しております。

2. 修正理由

当第2四半期累計期間につきましては、平成27年1月13日に公表いたしました経営構造改革「**Reborn SXL Plan**」を基軸に各種業務の改善・施策の実行に継続して取り組んでまいりました。

その結果、当社単体における住宅事業の受注実績は大型物件の受注が増えたこともあり前年同期比約116%となりましたが、リフォーム事業においては前年同期比約91%となりました。

売上実績においては期首受注残の減少等により前年実績を下回る水準となりますが、新築住宅工事の工程管理精度向上により、早期着工・早期完工に努め当初計画より前倒しでの売上高計上ができました。しかしながら、一部の子会社及びリフォーム事業において進捗の遅れがあり、ほぼ当初計画どおりとなる見込みとなります。

また、利益面においては、原価低減や経費削減が当初予想を上回るペースで効果が出始めたものもある一方で、第3四半期以降の実施へ繰り越されたものもあり、その結果、当第2四半期累計期間の各利益については当初予想を上回る見込みとなります。

通期業績予想については、今後の受注動向や原材料価格の変動、各種施策の進捗などにより変動する可能性があるため据え置くことといたします。

※ 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上